

第19回ブロック別シングルストーナメント

Aブロック 9月30日～10月2日

一般の部 96名 富士見

横田 久代 (横浜ローン)		
高橋 夏子 (横浜テニスカレッジ)	6-3	高橋
上野 優子 (アリーナ)	6-3	
高橋 利子 (夢見ヶ崎ローン)	1-6	6-3
	6-4	
	6-1	6-1

50才以上の部 10名

坂谷 貴子 (N A 城 郷)		坂口
坂口 久子 (あざみ野ローン)	6-3	7-5
	7-5	



横田・坂口・高橋

☆卒業できてとても嬉しいです。準決勝が大変だったので、決勝は、リラックスして臨めました。これからも頑張ります。(高橋) ☆いつもテニスを一緒にプレーしてくださっている皆様に「ありがとうございます。」(横田)

☆一般で今まで2回ベスト4止まりだったので、ラッキーにも優勝でき嬉しいです。(坂口)

Bブロック 9月30日～10月2日

一般の部 82名 南郷上の山・富岡西

大竹 優子 (サンブリッジ)		
高橋 弥生 (横須賀ダイヤランド)	6-4	若林
若林 弘美 (横 須 賀)	3-6	
若林 弘美 (横 須 賀)	7-5	8-4
山野 佳美 (S C エスタ)	6-2	小森
	5-7	
	7-6	
	(4)	

50才以上の部 11名

小森 真弓 (上郷グリーンヒル)		小森
稲葉 光子 (港南ガーデン)	6-2	4-6
	4-6	
	4-3	
	(RET)	



大竹・若林

☆何度も悔しい思いをしていたので、今年こそ決勝に残れる様にと思っていました。途中、死にそうな思いでしたが諦めず良かったです。(若林)

☆今年春にダブルス、今回シングルスと、両方卒業出来て本当に嬉しいです。(大竹) ☆お互い足をつりながらの決勝戦でしたが、優勝でき夢の様です。(小森)



小森

*Bブロックは、昨年の3時間にも及ぶ決勝戦に引きつづき、今年も又、準決勝戦が2コート共、3時間半以上の熱戦が展開され、ミスショットの無い、堪えるテニスを見せてくれました。決勝戦は、8ゲームマッチの試合となり、怪我もなく無事に終了しました。

Cブロック 9月30日～10月2日

一般の部 107名 桃浜・湘南ローン

高橋 栄子 (大井ファミリー)		
福山 暁子 (小田急藤沢)	6-4	池田
池田 順子 (シードアヤセ)	7-5	
池田 順子 (シードアヤセ)	6-2	6-7
山崎 由利 (湘南ローン)	6-4	
	6-3	

50才以上の部 10名

伊藤 道枝 (寒川ローン)		伊藤
小沢 昌子 (カトレア)	1-6	6-3
	6-3	
	6-2	



福山・池田・伊藤

☆信じられない程、嬉しいです。一生懸命やって良い結果が出て嬉しいです。(池田)

☆最初から最後まで、充実して又、楽しくテニスが出来て良かったです。(福山)

☆今まで健康でいられたから、今日という日があったのだと思います。又試合中の皆さんの応援がありがたかった。(伊藤)

Dブロック 9月30日～10月2日

一般の部 78名 泉中央

森下 友子 (Y S C)		
高橋みどり (つきみ野ローズ)	1-6	水川
須田 茂子 (下川井)	6-3	
須田 茂子 (下川井)	6-0	6-3
水川 愛子 (亀の甲山)	6-3	6-4
	6-0	

50才以上の部 10名

岩崎 明子 (瀬谷グリーン)		永野
永野 方子 (テニスプラザ戸塚)	6-3	7-6
	7-6	
	(4)	



水川・森下・永野

☆とにかく全部、苦しい試合でした。苦しい時にも攻めのショットが打てたのが良かったと思います。(水川) ☆先輩方の応援のおかげで、幸運にも卒業することが出来ました。次の目

標に向かって頑張りたいと思います。(森下) ☆夢のようです。とにかく集中、集中...とそれだけ考えて頑張りました。応援してくれた皆さん!ありがとうございます。(永野)

第30回JLTF神奈川県支部 シングルストーナメント

11月5日～11月7日
清水ヶ丘公園テニスコート
横浜スポーツマンクラブ

一般の部 64名

村上 佳子 (東急 嶮山)				
柴崎みどり (横浜テニスカレッジ)	6-0			
橋本 博子 (夢見ヶ崎ローン)	6-1			
土屋 幸 (SCエスタ)	3-6	6-1		
三浦祐美子 (開成グリーン)	6-1	3-6	6-2	
渡辺 永海 (東急 嶮山)	6-1	6-1	6-2	
氏家真沙子 (相模原グリーン)	6-1	6-1	6-1	
平尾 淳子 (レニックス)	6-1	6-1	6-4	
	7-6			
	(3)			



橋本・三浦

☆女子連に加入したばかりで初出場が優勝できました。学生時代と試合の組立て、雰囲気も違い、全てが良い経験でした。今後の試合に役立て、前向きで頑張ります。(三浦)

50才以上の部 14名

原 綾子 (大塚)				
坂口 久子 (あざみ野ローン)	6-0			
池田 教子 (夢見ヶ崎ローン)	6-2			
斉藤 仁子 (Y S C)	6-0	6-0		
	6-0	6-4		
	6-0			



斉藤・原

☆50才以上の部で優勝できたので来年は、一般の部で頑張りたいと思います。(斉藤)
——大学を出て、まだ7ヶ月の若い力が出場し、先輩方も刺激になった、との事。——

'97 母と子のテニストーナメント

8月19日 上郷グリーンヒル
本牧市民公園テニスコート

本牧公園テニスコートにおいて、小学校低学年、高学年、中学生男子、女子の4部門に分れ、母と子のペア47組の参加で、トーナメントを行いました。3年目にして3位になったと喜んでいる子、初めて参加して3位になり悔しがっている子、といろいろでしたが、普通の大会と違って、親子の、ほのほとしたものが感じられました。(株)ポストジャパン、ウィンザーテニスショップ、富士コカコーラボトリング(株)から、たくさんの賞品の提供があり、昼休みには、参加者全員で空くじなしの大抽選会を行い、大変盛り上りました。賞品御協力ありがとうございました。来年の夏も大会があります。今から練習して、多くの親子が参加して下さるようお願い致します。又、今回の試みとして、入賞者だけでなく親子又は家族の写真を撮って送ろうと、写真係を1人増し、試合のあい間に撮ってもらいました。(嵐 敬子)

小学生低学年の部 9組

守屋友里加・恵美 (テニスピア・ジュエ)				
大桃 夏美・早苗 (S P C)	6-3			
大久保拓・美智子 (S P C)		6-3		
下 貴光・奈緒美 (鎌倉宮カントリー)	6-1			

中学生男子の部 9組

片山 興仁・歌子 (ラ ス カ)				
光安 毅雄・泉 (テニスハウスジップ)	6-0			
谷川綾志・なほみ (立川庭球塾・市ヶ尾)		7-6		
横田 健介・久代 (横浜ローン)	6-4	(5)		

小学生高学年の部 18組

辻 明裕・康代 (京 浜)				
高柳 実耶・和美 (テニスピア・ジュエ)	6-1			
池田いずみ・順子 (シードアヤセ)		6-4		
楠原 優梨・淳子 (鎌倉ローン)	6-1			

中学生女子の部 11組

小関 優・乾桂子 (横浜テニスカレッジ)				
梅木麻美・恵美子 (芙蓉)	7-5			
深田麻奈美・雅江 (あざみ野ローン・市ヶ尾)		6-1		
青木 美葉・葉子 (フ リ ー)	6-3			

参加者の声

子供とテニスをする事で、親には“忍耐” 子供には“がんばり” が身についたような気がした。大変楽しかった。夏休みの思い出になるので、この大会を続けてほしい。くじ引きの商品がとても良かった。etc……。

富士コカ・コーラ杯

第7回 すみれ会チームトーナメント

10月14日 32チーム (220名)

横浜スポーツマンクラブ

秋晴れのもと、なごやかな雰囲気の中で、今年もトーナメントが開催されました。1回戦からベテランの技の光る好試合が展開されました。武石さんを囲んで、7年連続出場のM&Tチーム(明治、大正生まれの方々がチームを編成)の健闘は、私達のお手本でもあります。楽しい趣向、色とりどりのコスチュームでコート一面に花が咲いたように、小春日和に映えていました。厚木国際をふりきり優勝したのはクレオパトラチーム。



優勝のクレオパトラチーム

コートを提供して下さった横浜スポーツマンクラブの方々に感謝申し上げます。(すみれ委員 白砂京子)

厚木国際	2-1	クレオパトラ
ファーストレディー	2-1	2-1
クレオパトラ	2-1	
極楽とんぼ	2-1	
コンソレーション決勝戦		
マリリン	3-0	マリリン
ひまわり		



ベストドレッサー賞のケ・セラセラチーム

第2回 すみれ会訪問親睦旅行会

9月10日~12日 岡山県倉敷(30名)

昨年は長野。今年は朝早い新幹線で岡山市の倉敷へ。宿舎は倉敷アイビースクエア2泊の旅でした。晴天に恵まれ楽しい3日間を過しました。行き帰り、観光は、グループごとのオリジナルプランです。10日夜に集合。11日の親睦試合は倉敷マスカットコートです。岡山の皆様の送迎つきで、すみれチーム全員元気で出場しました。神奈川県強しの前評判で、岡山側は、最強チームを結成され、練習会もあったとの事です。平均年齢47才のピチピチチームに神奈川57才チームは善戦及ばず負けてしまいました。35度の高温と休む暇なく5ゲームをプレイし全員へとへとになりましたが、倒れる人もなく、体力は40代と思われま。レディース代表の若いチームにトップクラスも苦戦でした。飯尾支部長のみ、全勝というすばらしさでした。両県の支部長、理事長、委員長の軽妙なおしゃべりに大笑いし、楽しい親睦試合は終わりました。

倉敷では、有名な大原美術館を見学し、美観地区と呼ばれている街並みを、そぞろ歩き、夜のチボリ公園で童心に返り、ピオーネ(ブドウ)、黄桃、瀬戸内海の魚料理を食べ、大正ロマンのアイビースクエアホテルに泊り、友情にも感激し最高でした。朝食後、解散。後楽園、岡山城、備前の窯元を訪ねた人、広島まで足をのばした人、瀬戸内海をクルージングした人、すみれ会員ならではの、ちょっと贅沢な3日間でした。

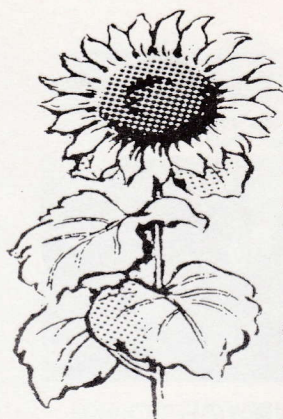
この次の旅行会には是非、御参加下さい。(すみれ委員 永井順子)



チボリ公園で

◆◆◆「すみれ会」って?◆◆◆

会員の方で50才になると自動的に入会します。現在4ブロック全体で、1100名、50才代が大半を占めています。1日でも長く、楽しいテニスが出る事を目的に、他県のテニス仲間との親睦も深めつつ、旅行を含め年間4つの行事計画があります。「すみれ会」を盛り上げ、皆さんに楽しんでいただく事をお手伝いされている方は、すみれ委員会の委員長はじめ、ブロックからの5名の方々です。



Cブロック 11月6日 120組

秦野運動公園コート他3会場。穏やかな天気のもと、3会場に分かれて行なわれました。日没が気になりましたのでサドンレスゲームにしましたら、終了が4時位で、怪我もなく無事に終わる事が出来ました。初心者とは思えない方も大勢いましたし、緊張していつものプレイが出来なかったという声も、ちらほら。

それでも参加賞の他に全員が賞品を手

に、「来年はもう少し頑張ります。」と次回大会に闘志を燃やしていた姿が印象的でした。(Cブロック長 竹内千恵子)

ひまわりテニス大会

Dブロック 10月7日 11月11日 244組

相模原グリーン・YSC

相模原グリーン会場は、参加者が多かった為、一試合20分という方法になりました。初心者からは大変喜ばれましたが、少し上手な選手には、物足りなかったようです。募集方法は、地区の指導者に手紙で依頼した為、多くの参加者が集まり、この様な大会をもっと増やしてほしいとの事でした。賞品は1位から4位まで各ブロックにありました。(Dブロック長 塚本晶子)

東急レディーステニス '97

11月26日 多摩川園ラケットクラブ

全国大会で、田中・鈴木組 ベスト4 !!

紅葉の美しい、多摩川園ラケットクラブにおいて各地区の優勝ペア31組が集まり全国大会が行われました。神奈川県応援団は朝日レディースの赤い横断幕を掲げての声援。北海道戦では0-3から挽回し、6-4で勝利。次の愛知との対戦では「自分の好きな所に来たボールなのに、ミスをしてしまった。」と、全国大会の厳しさ、メンタル面の心の内を話して下さった田中啓子選手。

菊池、松井組はドロー運が悪く、朝日レディース全国大会で神奈川県チームと準決勝で熱戦を繰り広げた茨城チームと当たってしまい、惜しくも初戦で敗退となりました。優勝は、その茨城チームでした。



田中・森監督・鈴木

西関東神奈川A大会

10月20~23日

荏原湘南スポーツセンター 128組 (応募361組)

望月・水越 (YSC・SCエスタ)	——	田中
大竹・河田 (サンブリッジ・横浜ダイヤランド)	6-4	鈴木
田中・鈴木 (厚木国際・瀬谷グリーン)	6-4	
佐々木・田村 (荏原SSC・鶴沼グリーン)	6-0	

西関東神奈川B大会

10月27・28日

東急嶮山スポーツガーデン 64組 (応募167組)

横田・竹中 (横浜ローン・フリー)	——	菊池
住野・赤羽 (東 急 嶮 山)	6-2	松井
新谷・三河 (東急有馬・あざみ野ローン)	6-2	
菊池・松井 (宮 崎 台)	6-1	

“こころ”で勝つ！

初心者による「ひまわり大会」、試合出場経験の多い選手による「東急レディース全国大会」。「いつものプレイが出来なかった。」と、プレッシャーという心理面の重要性。「インナーゲーム」というスポーツの内面心理について書いてある本の「精神集中」という項目の中から――。

・ボールに心を奪われてしまえ！ボールを見るのではなく「ボールの縫い目」に心を向ける。

・ボールを拾いに行く時に「今の失敗」を考えるのではなく、心を呼吸に戻し、息のリズムに合わせてリラックスする。又ボールを打つ瞬間には息を吐き出す。練習中は、いろいろと考え悩み、試合中はボールを凝視し、“無”になれるよう訓練しよう。

・精神集中のテクニックをスポーツに利用するだけではなく、人生そのものへの導入も考え、ゆったりとした人生を送ろう。

<<閉会式での宮城会長のスピーチより>>

この様に元気にテニスが出来るということは、本当にしあわせな事です。もったもった皆さんのお力で、テニス人口を増やしてほしいです。

又、技術は年々向上しているが、大事なことはこのボールをつなぐのか？ 決めるのか？を、もって考えながらテニスをすることで、さらに向上していく事と思います。

神奈川県支部会員数 H 9. 11. 15現在

- Aブロック 734名
- Bブロック 713名 計3,225名
- Cブロック 942名
- Dブロック 836名

新入会員の勧誘を宜しくお願い致します。

第8回 ブロック対抗親睦戦

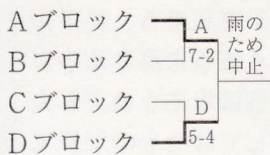
Aブロック “ジャンケン” も強し!!

12月1日 泉中央テニスガーデン
A～Dブロック (各9組)



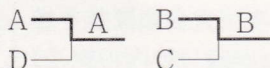
“ジャンケン” も強かったAブロック

朝から、今にも降り出しそうな寂しげな空の下で試合が始まり、その天気を吹き飛ばすような4ブロックの色とりどりの衣装リボン。AブロックとBブロックの試合は7-2でAブロック。CブロックとDブロックは5-4でDブロックの勝利。2回戦目の途中で雨の為、中断。己む無くジャンケン合戦となりました。1ブロックから、ブロック長、ブロック常務理事、選手全員の各20名による、大騒ぎの勝ち抜き、総あたり戦となりました。



<ジャンケン>

決勝戦 3位決定戦



1人勝つ度に大騒ぎのBブロック



勝ち抜いた選手に大喜びのDブロック理事さん

* AブロックとDブロックの対決はAブロックが勝ち、優勝。BブロックとCブロックの3位決定戦はBブロックの勝利。大雨の中、賑やかな表彰式が行なわれました。



ビリ争いに力が入るCブロック長

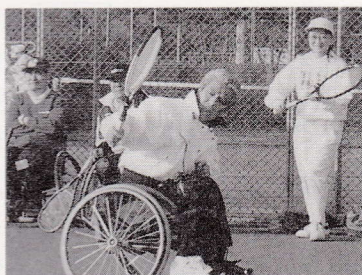


一番、力の入っていた審判員の理事長

第6回 ヨコハマハンディテニス大会

12月6日
本牧市民公園テニスコート
根岸テニスガーデン

平成4年に始まりましたこの大会も、早いもので第6回を迎えました。12月にしては暖かい穏やかな青空のもと、競技者とボランティアが一体となり、年末恒例の最後のイベントとして素晴らしい大会が開催されました。「障害者と健常者との交流」をテーマとして催されていたこの大会も選手の技術の向上に伴い、今大会より競技性を前面に、日頃鍛えた腕を発揮して勝ち進むトーナメント方式となりました。「テニスを通して、いかに社会へ貢献できるか」という女子連の目的のひとつに添った障害者との交流の場で、現在登録ボランティアの数は107名。今大会でお手伝いを頂いた方がそのうちの1/3程度です。それに女子連会員の有志の方々でした。時間と心にゆとりのある人達のより多くの参加によって、より余裕のある大会を開くことができます。そして障害者の方達との情報交換の耳も増え、この交流の場がより大きな輪になることと思います。ボランティアについての問い合わせは、ボランティア委員まで。



「初出場で初優勝された選手。『決勝戦の前に友達からドリンク剤を頂き頑張りました。試合中はドキドキして震えていましたが、今は夢のようです。楽しかった。』」

- ・トーナメント方式の方が勝ち進んで行く楽しさがあり、勝つ度に負けるものかと力が入った。
- ・リーグ戦の方が団体で応援でき、多くの人達との親睦が図れるし賑やかで楽しい。



- ・クリニックテニスではリラックスして、良い球が打ってボールが続いて楽しかった。
- ・ボランティアの方と作戦をたて頑張りました。
- ・試合はすぐに負けてしまったが抽選で勝ち取った。

ふ れ あ い

「さわやかさん！ 女子連に新風」

木々も赤や黄色に染まり、冷たい風も吹きはじめた11月に行なわれた県支部シングルストーナメントで、ノーシードから全ての試合をストレートでトントンと勝ち上がり、爽やかに優勝された三浦祐美子さんをご紹介します。大学生活を終えて7ヶ月のピチピチさん。女子連に入会して、学生試合との違いも経験し、良い刺激になった！との事。また先輩方にも良い刺激となったのではないのでしょうか！

—— 新しい“キップ”を手にして —— 三浦祐美子（開成グリーン）

私は小学校5年生からテニスを始め、中学・高校・大学と続けてきました。今春大学を卒業し、やっとテニス人生から解放か！と、少し休養しようかと、決めていました。何度も「やめよう！」と思いつながら続けてきたテニスも、もう12年目となり、今まで良くやってきたなあと、つくづく思います。

父の影響で（開成グリーンテニスクラブのオーナー）、テニスを始めたのですが、頭のどこかで「やらされている」という気持ちがあったのか、高校までは楽しくテニスをするというより「私は勝たなければ！」という使命感でいっぱいでした。テニスを続けていくにあたり、犠牲にしてきたものもあります。大好きだったピアノに水泳、友達と過ごす時間。まだ幼い私は、「テニスの為になぜここまで我慢を！」といつも思っていると同時に、父に対して怒りすら感じていました。しかし大学に入り、良き先輩に出会い、テニスというものを「勝つ為のテニス」から「楽しくやるテニス」へと変えてくれた事でした。もちろん勝敗に全く拘らないというのではなく、敗れたとしても、いかに自分がどこまで出来たのか、又0対6でも、ひとつでも自分の納得いくプレイが出来ればいいのでは、という事です。その言葉を言われた時、自分の今まで背負ってきたものがストーンとぬけ、「あっ！これでいいんだ」と、楽にテニスを考えられるようになったのです。



今までの自分の、とにかく『勝つ』『勝たなきゃ』と、期待に応えようとする、必死にもがいていたものが、一気に楽になりました。その先輩に出会った事で、嫌いになりかけていたテニスが好きになり、テニスを続けてきて良かったと思いました。人との出会いは本当に不思議なもので、もし先輩に出会わなければ、今日の自分は無かったと思います。テニスを続けてきて貴重な経験を数多くしてきました。その一つが、今大会です。半年前までは学生とだけプレイしてきた私が、今回、年輩！ いやいや大先輩の中で試合をするわけですから会場に着くまで、一体どんな試合になるのだろうか、不安でした。そして目にしたのは、黒い手足に細い体、キビキビした動きに一瞬、「すごい！これは大変だ！気合を入れて頑張らなくては！」と思いました。試合が勝ち進むにつれ、球のスピード、技、コース、テニススタイル等、学生テニスには無いプレイで攻撃され、気を抜くと、あっという間に点を取られてしまい、最後まで「次に何をされるのだろうか」と不安の中、試合を進めていました。私はこの試合で、粘り強さと技のテニスを見ました。そして全ての試合が終わった時、温かい拍手と笑顔で迎えられ、大変嬉しく思い、地域を離れた大会で皆さんの応援で、優勝できた事を心から感謝しております。

募金報告

朝日レディース、母と子のテニストーナメント等で寄せられました皆様の善意158,583円はA L T募金、県支部・ブロック別シングルス等の40,165円は県支部30周年基金とさせて頂きました。ご支援、ご協力に心より感謝いたします。

二日酔いの解消法

※お酒を飲む機会が多いこの時期。二日酔いは飲み過ぎを反省する為の苦痛の時間。

①アルコールの利尿性によって起こる脱水症状を緩和させるための「水分補給」

②ぬるめのお風呂に、ゆっくりつかる。

③肺から、アルコール分を捨てる方法。

・大きく深呼吸したり、大声を出すと、血液中のアルコールも排出される。
・カラオケをしながらの飲酒は、良い方法。

④胃腸が荒れている時は、症状に合わせて胃痛には胃腸薬、頭痛には、鎮痛剤を飲む。

神奈川 30周年記念行事に関する 県支部 お知らせとお願い

- 式典、祝賀パーティー
- バザーの品物集め
- 記念誌
- 記念グッズ

30周年記念行事の一環として、**記念式典と祝賀パーティー**を下記のように開催致します。つきましては、会員の皆様にご出席頂き、共に祝っていただきたいと思い、ご案内申し上げます。

日時 平成10年7月21日(火)午後4時～8時
会場 新横浜プリンスホテル(5階シンフォニア)
会費 ¥10,000

☆出席の方は、各所属ブロック長まで会費を添えて申し込んで下さい。キャンセルは、できませんので、代理の方をお願いしてください。

*問い合わせ先
鶴岡美津子

平成10年7月14日(火)に藤沢市秋葉台体育館で行なわれるK L T Fテニスフェスタにおいて**記念バザー**を開催いたします。会員の皆様の手作り品、未使用の不要品、日用品、食品(酒、コーヒー等)のご寄付をお願いします。

*手作り品 材料費は県支部で負担させていただきます。ご協力いただける方は下記まで申し込んで下さい。
武部 愛子

*寄付の品 平成10年の女子連の行事、大会ごとに(1月～6月)各会場で集めたいと思います。

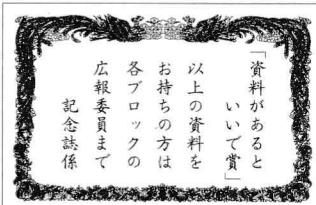
売上金は30周年記念誌作成費及びチャリティ基金、身障者等福祉施設へ寄付を予定しています。バザーの趣旨をご理解のうえ、ご協力よろしくお願いたします。

K L T Fテニスフェスタ

- 主催 日本女子テニス連盟神奈川県支部
期日 平成10年7月14日(火)
会場 藤沢市秋葉台体育館
内容 大勢の人達が、体を動かし楽しめる競技(予定)
1. ピーウィテニス
(小学校低学年対象のショートテニス)
リズム体操後講習会及び対抗戦。
 2. 大縄跳び
 3. 綱引き
 4. リレー

30周年記念誌づくりの“捜し物”

- <コカ・コーラ杯>
- ・第3回大会の会場
 - ・第4回大会の名称
 - ・第9回大会の試合結果
 - ・第13回大会の準決勝決勝の試合結果
- ・第1回、12回のシングルス大会
-Cブロック-
- ・第2回、5回、6回、9回のダブルス大会のQ F, S Fのスコア
- <ブロック別トーナメント>
- Aブロックの第10回以前の全ての大会資料-
 - Bブロック-
 - ・第1回、2回、15回のダブルス大会。



神奈川県支部のマークができました!



- 記念グッズ
- <ポロシャツ> 左胸に県支部のマーク、左袖口には「KANAGAWA」の刺繍入りの白いポロシャツ。注文は各ブロックのブロック長へ。行事に先がけ3500円で販売中。
 - <カレンダー> 販売予定

編集後記

第51号が初仕事となり「私には、お正月がくるのかしら?」と大量の消しゴムのカスを集めながらの作成。広報になったからと主人が新しく、カメラを買ってくれたものの、上手に使いこなせず、伊藤さんに教わりながらの取材。まだ分らない事だらけ。皆さん宜しくお願致します。(刑部)